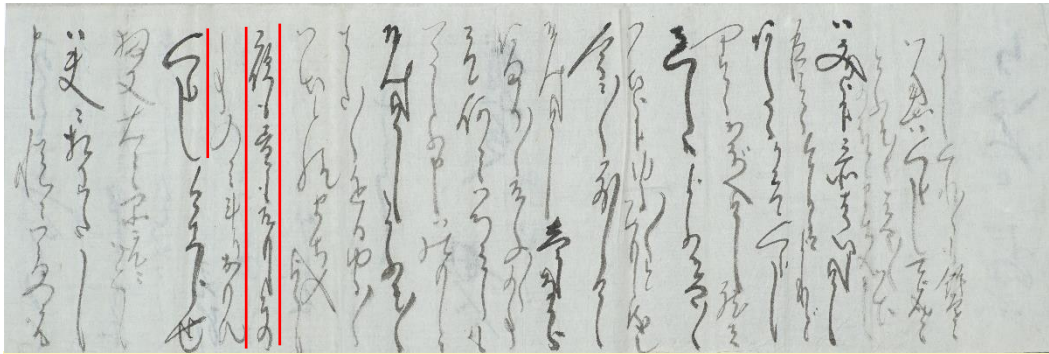


頼山陽史跡資料館 特集展「喜怒哀楽のことば」を開催します！

人の〈感情〉と〈言葉〉に注目し、頼家の人々が残した詩歌や日記、手紙などを「喜」「怒」「哀」「楽」それぞれの感情と言葉から紹介します。



小田淳子書簡（頼聿庵宛）※部分 [江戸時代後期、当館蔵]

息子（^{らいつあん}頼聿庵[頼山陽と小田淳子の子]）の訪問を心から喜び、またの訪れを待っていると伝えた母親からの手紙。「夜も昼もそもしとの事のみ計りおもひくらし」（夜も昼もあなたのことばかり思いながら暮らしています）という記述から、わが子を思う母の心情が伝わってくる。

1 会期

5月25日（木）～7月17日（月・祝）

開館時間：午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日：月曜日（ただし祝休日は開館し、翌平日が休館）

2 会場

頼山陽史跡資料館（広島市中区袋町5番15号）

3 入館料

一般：200円（160円）

大学生：150円（120円）

65歳以上・高校生以下は無料

※（ ）内は20名以上の団体料金

4 展示解説会

日時：6月3日（土）、6月24日（土）、7月8日（土）

いずれも午後1時30分～

解説：当館学芸員